

# ■製品安全データシート (MSDS)

## 熱交換パイプ用グリス MTJ

2009年4月10日更新

1. 製造元情報	【会社名】片岡線材株式会社 【住所】愛知県津島市藤里町3-1 【電話番号】0567-24-5963 【FAX番号】0567-25-7511 【緊急連絡先】0567-24-5963				
2. 製品名	熱交換パイプ用グリス 製品番号: MTJ				
3. 物質の特定	【単一品、混合物の区別】混合物 【化学名】シリコーン混和物 【化学式又は構造式】—	【成 分】 酸化亜鉛 酸化アルミニウム他、金属酸化物 計 100%	ポリアルキルシリコサン 50~60%	20~40%	
		【PRTR法】 該当しない			
4. 危険有害性の分類	【分類の名称】分類基準に該当しない 【危険性】消防法 3t以上の場合、指定可燃物、合成樹脂類 【有害性】知見なし	【環境影響】 【PRTR法】	知見なし 該当しない		
5. 応急処置	【目に入った場合】直ちに流水で15分間以上洗眼し、医師の手当を受けること。 【皮膚に触れた場合】直ちに石鹼を使用して十分に水洗いすること。 【吸入した場合】新鮮な空気の場所に移し、安静にし、必要ならば医師の診断を受ける。 【飲み込んだ場合】誤って飲み込んだ場合、直ちに吐かせて、うがいさせ、医師の手当を受ける。				
6. 火災時の処置	【消火剤】粉末消火剤、二酸化炭素消火剤、泡消火剤				
7. 漏出時の措置	【少量の場合】ウエス、おが屑等に吸わせて回収する。 【多量の場合】土砂・土壌などで流出を防止後、空容器に回収する。				
8. 取り扱い及び保管上の注意	【取り扱い】保護眼鏡、保護手袋を使用する。 引火性があるため、火気厳禁で取扱う。 静電気対策のため、装置・機器のアースをする。	【保管】	密閉し、屋内冷暗所に保管する。		
9. 暴露防止措置	【管理濃度】該当なし 【許容濃度】日本産業衛生学会勧告 ACGIH勧告 【設備対策】換気装置	該当せず 該当せず 該当せず	【保護具】 呼吸用保護具 保護メガネ 保護手袋 保護衣	— 保護メガネ ゴム又はビニール手袋 長靴、前掛け等	
10. 物理／化学的性質	【外観】白色グリース状 【沸点】データなし 【蒸気圧】データなし 【揮発性】なし	【融点】 【比重】 【水への溶解度】 【その他】	2.45 (25°C) 溶解せず なし	データなし 2.45 (25°C) 溶解せず なし	
11. 危険性情報	【引火点】330°C 【発火点】450°C 【爆発限界】データなし 【可燃性】3t以上の場合、消防法指定可燃物 合成樹脂類に該当 【発火性（自然発火性、水との反応性）】なし	【酸化性】 【自己反応性、爆発性】 【粉じん爆発性】 【安定性、反応性】 【その他】	なし なし なし 本質的には安定。しかし強酸・強アルカリの接触により、重合あるいは分解がおこる。 データなし	なし なし なし なし データなし	
12. 危険性情報（人についての症例、医学的情報を含む）	【皮膚腐食性】データなし 【刺激性（皮膚、眼】眼において一過性の刺激有り 【感作性】データなし 【急性毒性（50%致死量等を含む）】データなし 【亜急性毒性】データなし	【慢性毒性】 【がん原性】 【変異原性（微生物、染色体異常）】 【生殖毒性】 【催奇形性】 【その他（水と反応して有害なガスを発生する等を含む）】	データなし データなし データなし データなし データなし	データなし データなし データなし データなし データなし	データなし データなし データなし データなし データなし
13. 環境情報	【分解性】データなし 【蓄積性】データなし	【魚毒性】 【その他】	データなし —	データなし	
14. 廃棄上の注意	廃棄物焼却炉などの安全な施設にて焼却する。焼却の際はシリカ粉が発生する。				
15. 輸送上の注意	3t以上の場合、消防法指定可燃物、合成樹脂類に該当するため、火気厳禁で取扱う。				
16. 適用法令	消防法 3t以上の場合、指定可燃物・合成樹脂類				
17. その他	文献：化学品安全管理データブック：化学工業日報社発行 本記載内容は、現時点にて弊社が入手した資料・情報・データに基づいて作成して いますが、新しい知見により改訂されることがあります。 また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合に はその用途・用法に適した安全対策を実施のうえ、ご利用ください。				
記載内容の問い合わせ先：	TEL : 0567-24-5963				
製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取り扱いを確保するための参考情報として、取り扱う事業者に提供されるものです。取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されますようお願い申し上げます。本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。					